

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課



# ボーリング柱状図

調査名 宇都宮北高校新築工事地質調査 孔番 No. NO.2 地盤高 \_\_\_\_\_ m  
 調査場所 宇都宮市大ソ町 (基準面 \_\_\_\_\_ )  
 地形 \_\_\_\_\_ 摘要 \_\_\_\_\_  
 調査期間 昭和54年1月 日 ~ 月 日  
 地下(孔内)水位 GL-1.20m 調査担当者 \_\_\_\_\_

標地下水 高(m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土質	土色調	土性 相対 稠度	備考	(註)試料		原位置 試験深度 (m)	標準貫入試験							
								番号	記号		採取深度 (m)	打撃回数						
												0	10	20	30	40	50	60
▽				表土	黒褐色		シルトローム	1	1/20.1	1.15 1.45	2							
	1.30	1.30		砂礫	青灰褐色		最大礫φ150 %内. φ10~50%程 度主体. 3m 附近砂混入多し.	2	9.12.9	2.15 2.45	30							
	3.70	2.40		砂質粘土	黄褐色			3	14.17.16	3.15 3.45	47							
	4.00	0.30		砂礫	茶灰色		礫φ20~50% 程度が主体.	4	1.4.12	4.15 4.45	17							
	6.40	2.40		砂礫	茶灰色			5	15.20.15 7	5.15 5.42	50 27							
	7.00	0.60		砂質粘土	茶灰			6	2.11.14	7.15 7.45	31							
				砂礫	茶灰色		礫φ10~60% 程度が主体.	7	13.37 9	8.15 8.34	50 19							
	10.00	3.00		岩盤	暗緑灰色		砂質凝灰岩の 様層を呈し所 により小礫を 混入している.	8	13.15.22 8	9.15 9.41	50 28							
								9	28.22 5	10.15 10.30	50 15							
								10	26.24 8	11.15 11.31	50 16							
	12.30							10	30.20 5	12.15 12.30	50 15							

# ボーリング柱状図

調査名 宇都宮北高校新築工事地質調査 孔番 No. NO.3 地盤高 \_\_\_\_\_ m

調査場所 宇都宮市大ノ町 (基準面 \_\_\_\_\_)

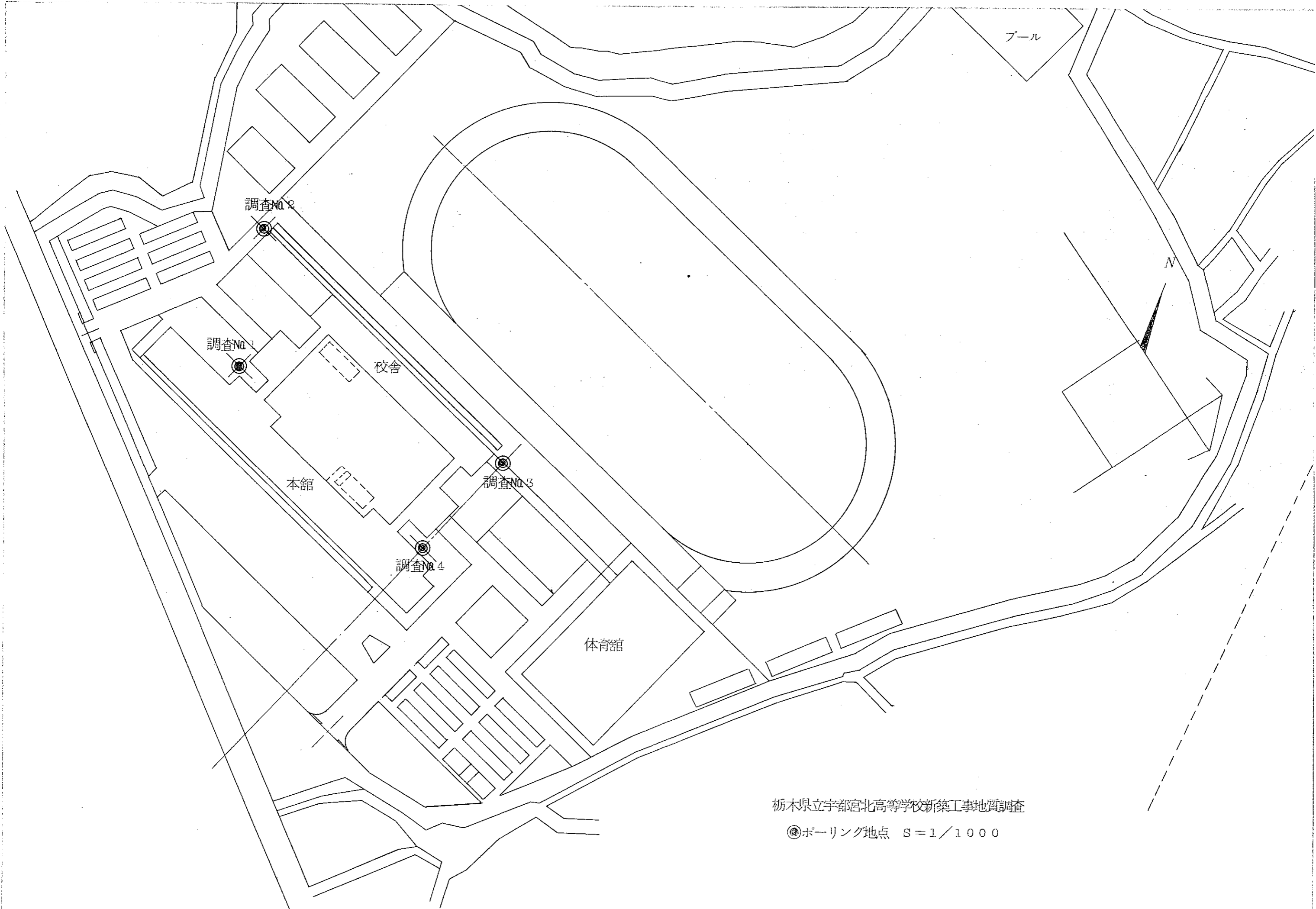
地 形 \_\_\_\_\_ 摘 要 \_\_\_\_\_

調査期間 昭和54年2月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 GL-1.20m 調査担当者 \_\_\_\_\_

標地下水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験							
					色 調	相 対 密 度		番号	記号	採取深度 (m)	原 位 置 試験深度 (m)	打 撃 回 数						
											0	10	20	30	40	50	60	70
	0			表 土	黒 褐		シルトローム											
	1.30	1.00	X					3	1	3.6.12	1.15 1.45	21						
	2		○		青 灰 褐 色		上層砂混入多 所挟在. 含水多量. 礫φ10~50% 程度が主体. 最大φ80~150 mm			2	11.6.4	2.15 2.45	21					
	3		○							5.4.4	3.15 3.45	13						
	4		○							12.22.16 4	4.15 4.39	50 24						
	5		○							21.17.12 7	5.15 5.42	50 27						
	6		○		茶 灰 色					27.20.3 2	6.15 6.37	50 22						
	7		○							18.19.13 8	7.15 7.41	50 26						
	8		○				8m附近礫φ 20~30%位が 主体.			8.11.13	8.15 8.45	32						
	9		○							14.16.16	9.15 9.45	46						
	10		○	砂 礫						6.5.10	10.15 10.45	21						
	11		○							20.21.9 5	11.15 11.40	50 25						
	12	11.80 12.35	10.50	岩 盤						20.30	12.15 12.35	50 20						





栃木県立宇都宮北高等学校新築工事地質調査

◎ボーリング地点 S=1/1000